

46  
号

一般社団法人山口県社会福祉士会

# 会報Joy'n

[発行日]2025年8月1日

[発行元]一般社団法人山口県社会福祉士会

[連絡先]〒753-0072

山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内

TEL : 083-928-6644 FAX : 083-922-9915

HP <<https://yamaguchicsw.com/>>



## トピックス

### 新役員体制

#### 新役員の就任挨拶

新役員体制が決まりました。

### 地域活動部

#### 下関市ブロック

馬関まつり「愛のひろば」参加者募集！！他

#### 山陽小野田市ブロック

9月5日（金）18時30分から第二定例会を行います

#### 防府市ブロック

活動報告。

#### 山口市・美祢市ブロック

8月28日（木）18時30分から「会員のお仕事紹介part10」を行います。

#### 周南市・下松市・光市ブロック

8月10日（日）16時からブロック会議（お仕事紹介シリーズ）&交流会を行います。

#### 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町 ブロック

研修計画。活動報告。

#### 岩国市・和木町ブロック

8月23日（土）13時から「ふくしのどようがっこう in 岩国」を行います。活動報告。他

### 権利擁護推進部

#### 令和7年度子どもアドボカシー実践講座

アドボカシーの実践方法を学び、山口県内の意見表明等支援員を養成する講座になります。

#### 障害者権利擁護センター委員会

市町虐待防止センター職員向け研修の実施報告。

会報は、5月、7月、9月、10月、2月の

年5回発行しています。

トピックスをクリックすると、該当ページに移動します。

### 地域支援部

#### 令和7年度SSW未来塾

これから社会福祉士を目指す学生へ、今福祉の現場で働いておられる方へ将来の活動の場としてSSWを知ってもらう未来塾です。

### 人材育成部

#### 2025年度社会福祉士実習指導者講習会

実習指導者の要件を満たす講習会になります。

### 全部協働事業

#### ふくしの寺子屋オンライン授業【社会福祉士】

高校生や専門学生、大学生等を対象に、現任の社会福祉士が仕事内容ややりがい、魅力をお伝えします。

#### 社会福祉士による出前講座

社会福祉士を講師としてご紹介します。

### その他

#### e-ラーニング講座公開中！

効率的に学習することができます。

#### 情報いろいろつながろう

会が主催する研修・会議など情報を発信しています。

#### 皆様と共に歩み続ける会へ

ご気軽にお問い合わせください。

#### 会員のしおり

入会するメリットを紹介する冊子になっています。

#### メールアドレスの登録・変更

会員情報に変更がありましたら、お知らせください。

#### 会員入会状況

6月末の会員数は735名です。

#### 行事予定

8月から10月の行事予定です。

# 新役員体制

自 2025年6月28日

至 2027年6月末定時社員総会の終結時

2025年6月28日（土）、YMfg維新セミナーパークにて、第32回定時社員総会が開催され、任期満了に伴う役員改選が行われ、理事16名及び監事2名の選任が承認されました。定時社員総会終了後、新役員による臨時理事会を開催し、役職の選任などが行われました。新役員の方に、抱負・意気込み等をお寄せいただきました。

| 氏名       | 役職/担当   |
|----------|---|
| 辻中浩司     | 会長（代表理事）  |
| 上野綾乃     | 副会長（業務執行理事）   |
| 神田陽子★    | 副会長（業務執行理事）   |
| 橋 康彦     | 事務局長（業務執行理事）  |
| 越智尚史★    | 権利擁護推進部<br>・障害者権利擁護センター委員会<br>・高齢者権利擁護推進委員会<br>・こども権利擁護推進委員会<br>・権利擁護センターぱあとなあ山口委員会 |
| 高木裕美★    |   |
| 植木 亨★    |   |
| 平本康喜     |   |
| 服部恭弥     | 地域支援部<br>・スクールソーシャルワーク委員会<br>・司法ソーシャルワーク委員会<br>・災害支援委員会                             |
| 佐藤義浩★    |   |
| 橋本千枝★    |   |
| 川口里美★    |   |
| 安光洋平     | 人材育成部<br>・キャリア教育推進委員会<br>・スーパービジョン委員会<br>・生涯研修センター委員会                               |
| 山中将嗣★    |   |
| 佐々木啓太    |   |
| 松尾考真★    |   |
| ブロック選出理事 | 地域活動部<br>・全9ブロック<br>(氏名記載に「★」が付いている方がブロック選出理事)                                      |

山高正義

監事

尾中未来

(至 2029年6月末定時社員総会の終結時)

トップページへ

## 会長（代表理事）



### 会長　辻中　浩司

このたび、山口県社会福祉士会の会長（二期目）に就任いたしました辻中浩司でございます。みなさま方には、平素より当会の運営に多大なご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

国の「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針2025）」のなかで「社会保障関係費については、医療・介護等の現場の厳しい現状を踏まえ、経営の安定や現場で働く幅広い職種の方々の賃上げに確実につながるよう、的確な対応を行う。」「医療・介護・障害福祉等の公定価格の分野の賃上げ、経営の安定、離職防止、人材確保がしっかり図られるよう、コストカット型からの転換を明確に図る必要がある。」などと明記されました。

公定価格の引き上げや福祉関係者の待遇改善が明確に示されたことは、私たちにとって明るいことではないかと思っております。

さて、昨年度から社会福祉士国家試験の出題範囲が新カリキュラムの内容となりました、科目名について、これまでの「相談援助」がすべて「ソーシャルワーク」に変更されています。この意味をあらためて認識し、私たち一人ひとりが、社会福祉士の定義である「相談援助を業とする者」から「ソーシャルワークを業とする者」へバージョンアップしなければなりません。

「地域共生社会」の実現に向け、社会福祉士は、ソーシャルワークの専門職として地域の多様化、複雑化、複合化するさまざまな課題に対応するための相談支援や住民主体の活動支援、他の専門職や地域住民との協働、各施設・機関との連携することが求められていることから、私たち社会福祉士が、それぞれの分野において、ソーシャルワーカーとしてこれらの求められる役割をしっかりと果たしてまいりましょう。

社会福祉士の更なる活用という国の期待に応え、社会福祉士の価値をさらに高めていくためにも、みなさま方の日常業務と「社会福祉士」が決して切り離されることなく、まずは、目の前のご利用者さま、ご家族さま、地域のみなさまに「社会福祉士のあなたでよかったです」と実感していただける日々の実践（ソーシャルワーク）を推進してまいりましょう。その積み重ねこそが社会福祉士の価値を高めていくのだと思います。

## 業務執行理事

### 副会長 上野綾乃



この度副会長を拝命いたしました上野です。

組織体制も変更となり、各分野横断的に連携をしながら活動を行っていきたいと思います。県内・各ブロックの社会福祉士同士のネットワークをつなぎ専門職として技術・知識・価値の向上を目指して、会の活動に力を注ぎたいと考えています。よろしくお願ひいたします。

### 副会長 神田陽子

この度、副会長という重い責任を会員の皆様から負託され、身の引き締まる思いを感じております。現在、本会は公益的な活動や委託事業も年々増えており、山口県内においてソーシャルワークの専門職組織として周知されていることを実感致します。今後もその期待に応えられる社会福祉士会であり続けるために、各会員が専門的な知識・技術を高め、各地域・各方面で活躍できる人材を輩出し続け、諸先輩方の偉大な功績を継続・維持し、永く未来に繋げて行けるよう、辻中会長、上野副会長に習いながら専心努力する所存です。何卒、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



### 事務局長 橘康彦



今回立候補させていただき、2年ぶりに理事となりました橘です。今期は事務局長として健全な組織運営のため、より良い提案ができるよう尽力いたします。また、現在は日本社会福祉士会の認定社会福祉士登録推進委員会の委員も務めております。対人援助職として自己の実践を振り返るなどスーパービジョンの必要性についてはご存じでしょうが、日常的に実施できることができるようなスーパービジョン体制の広がりが必要だと思います、会員の皆様から認定社会福祉士の登録者、登録を目指す会員の増加にもご尽力いたしますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

# 権利擁護推進部

## 越智尚史



山口県社会福祉士会の理事に選出をいただきました越智尚史と申します。ここ数年コロナ禍において人と人との対面でのつながりが希薄になっていましたが、やはり対面でのつながりはとても大切だと感じています。そのため、山口県社会福祉士会を通して会員一人一人がつながり、お互いに専門性を高めあうことができるような仕組みを作りたいと思います。そして、山口県社会福祉士会の会員が増えるように尽力したいと思います。最終的な目標としては「社会福祉士」という資格が世間に周知されるような資格にしたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。

## 高木裕美

このたび、岩国市・和木町ブロックの選出理事としてご承認いただき、権利擁護推進部の理事を拝命いたしました。社会福祉士の専門性を發揮し、職能団体としての組織力を活かしながら、関係機関の専門職との連携を深め、誰もが安心して暮らせる福祉コミュニティの構築に取り組んでまいりたいと考えております。また、会員の皆さまがそれぞれの将来像を描き、その実現に向けて実践していくけるような環境づくりにも尽力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 植木 亨



平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。権利擁護推進部の担当をさせていただくことになりました。まず初めに、私自身について簡単に自己紹介をさせていただきます。私は、障がい福祉の分野において約35年間従事しその間、支援を必要とする方々から多くの事を学びました。今後は、社会福祉士会の一員として、専門職として共に学び成長することで、社会福祉士のさらなる繁栄に努力してまいります。理事一期目で不慣れな点もあるかと思いますが、これまでと同様に皆さまのご協力・ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 平本康喜



近年の複雑な生活課題に向き合う中で、社会福祉士の役割や存在意義をより広く社会に伝えていく必要を感じています。社会福祉士としてまもなく20年、地域や権利擁護センターで築いた専門職とのネットワークは、今の私にとってかけがえのない財産です。この財産を活かし、理事としての責任を自覚し、初心に立ち返って、微力ながらも真摯に取り組んでいきたいと思います。

## 地域支援部

### 服部恭弥

私が考えますに、職能団体の使命は3つあると思います。それは「知識の向上」「所得の向上」そして「地位の向上」です。我々は行政の公僕でも、利用者の御用聞きでもなく、福祉サービスの濫給漏給を防ぐため、利用者のよりよい生活を支えるために専門性を発揮していることをしっかりとアピールしていく必要があります。それが「所得の向上」につながり、高い「知識と専門性」そして「適切な所得」この2つがあつてこそ、「地位の向上」がありえるのです。これらを実現していくためには我々会員一人一人が意欲と誇りをもって積極的に活動していく必要があると思います。社会福祉士の地位の向上、就労環境の改善のため共に進んでいきましょう。



## 佐藤義浩



下関市ブロック選出理事二期目となります佐藤義浩と申します。地域活動部・地域支援部を担当させていただきます。私は人見知りで、お調子者のおっさんですが、会員の皆様や会の発展のお役に立てるように、精進してまいります。皆様のご協力を多々あおぎながら活動をしていけたらと思いますので、お声がかかるた際は「はい」又は「YES」、そして「喜んで」の三パターンのどれかで返答を頂けると幸せます。よろしくお願ひいたします。

柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロックより選出いただきました橋本千枝と申します。社会福祉士の職域は多岐に渡りますが、共通しているのは人と人、人と役割、人と制度、人と地域…人と様々な要素をつなぐ専門職だと考えています。経験は浅いですが、いただいた役割を通じて、会員の皆さまの様々なつながりを創出できるよう、貢献したいと思います。会員の皆様のご指導、ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。



## 川口里美

---



この度、周南市・下松市・光市ブロックより選出をいただきました川口里美と申します。

地域支援部及び地域活動部を担当いたします。会員の皆さまが「入会してよかったです」、新たに社会福祉士を取得された方が「入会したい」と思えるよう魅力ある会にしていきたいと思います。

初めての理事就任であり、右も左も分からぬ状況ですが、1日でも早く、会員の皆様のお役に立てるよう努力し、会の運営等に尽力したいと思います。まだまだ未熟者ですので、会員の皆様のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。

## 人材育成部

---

### 安光洋平

この度、県内選出にて理事に就任いたしました、安光です。日頃は、一般社団法人で代表を務めつつ、SSW、成年後見業務、その他さまざまなことを行っております。

個人的に、今期で4期目となり、一つの節目になると考えております。これまで務めてきた担当と異なる分野となります。これまでの経験を活かしつつ、山口県社会福祉士会及び会員の発展並びに山口県民の福祉に微力ではありますが、尽力したいと思いますので宜しくお願ひ致します。



## 山中将嗣

---



この度、山口市・美祢市ブロックより選出され、理事2期目を務めることとなりました山中将嗣と申します。人材育成部の担当理事も務めさせていただきます。会員相互の交流の機会や切磋琢磨し一人一人が「社会福祉士」としてよりスキルアップができるような環境が作れるよう努めてまいりたいと思います。また、これから「社会福祉士」を目指す人材が一人でも多くなるよう、魅力のある会になるように尽力していきたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

---

佐々木啓太

この度、理事に就任することとなりました防府ブロックの佐々木啓太と申します。今まで二期監事として、会の執行状況を確認する立場でしたが、今期は理事ということで、その責任の重さを痛感しております。

現在、県の介護支援専門員協会の活動をさせていただいておりますので、その経験も生かしながら社会福祉士会が職能団体として、会員や地域の皆様にとって「この会があつてよかったです」と言ってもらえる組織づくりを目指していきたいと思います。

部としては、人材育成部での活動ということになります。社会福祉士の人材育成がより進むよう頑張ってまいります。

二年間よろしくお願ひいたします。



## 松尾考真

---



この度、萩市・長門市・阿武町ブロックより選出いただき、地域活動部と人材育成部の担当理事を務めることになりました、松尾考真と申します。これまで2年間はブロック長として、ブロック会員同士の交流・研鑽に努めてきましたが、理事は初めてです。今後は身近な地域の活動を支援するだけでなく、社会福祉士としての専門性や資質向上の機会、会員同士のネットワークをさらに広げられる場として、会全体の事業運営に協力していきたいと思いますので、皆さん、どうぞ宜しくお願ひいたします。

## 監事

### 山高正義



この度、監事を仰せつかりました山高正義です。会員の皆様には、前期までは事務局長としてお世話になりましたことにこの場をお借りてお礼申し上げます。今期は、監事という今までとは違う視点で社会福祉士会と関わらせていただくことに、気が引き締まる思いです。微力ではございますが精一杯努めて参りたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。

### 尾中未来

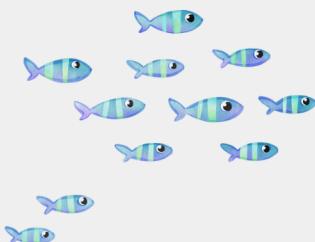
このたび監事を拝命いたしました。

理事を4期務めた経験を活かして、微力ではありますが引き継ぎ会の発展に尽力し、運営に貢献したいと思っております。今期から新たな組織体制となります。会の運営における透明性を確保し、会員の皆さまの意見が反映されるよう努めたいと思います。会員の皆さまにはブロック活動への協力や研修会の参加はもとより、企画や運営に参画していただくことが会の発展につながると考えます。社会福祉士としての価値を大切にし、つながりを広げ、皆さまと共に活動できればと思っております。どうぞよろしくお願ひします。



会員のみなさま

どうぞよろしくお願ひいたします！



地域活動部

# 下関市ブロックだより



## 馬関まつり 愛のひろばの参加募集!!

一緒に活動していただける方の参加を大募集します！！  
「準備だけ」「片付けだけ」「この時間の30分ぐらいなら」と、  
ご都合の良い時間でかまいません。  
みなさまのご参加、ご協力を心からお待ちしています。

[開催日] 8月23日(土)

[時 間] 16:00～21:00 (13:00～準備、16:00～イベント開始)

[場 所] 下関市役所市民広場 (下関市南部町1-1)

[内 容] ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」

[申し込みはこちら]

<https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>

昨年と同様、「ボッチャ」を  
市民の皆さんに  
体験していただきます。  
一緒に夏を楽しみましょう！

### お問合せ

佐藤 (下関市ブロック選出理事)

090-7594-3706



### お知らせ

下関市の会員のみなさま！  
ブロックグループLINEの登録をお願いします☆  
研修予定等隨時お知らせしています。  
どうぞよろしくお願ひいたします。



トップページへ

## 第一回研修会

7/26  
sat

10:00 -

11:30

<参加者>

13名

(会員12名)

賛助会員1名)

大学生5名



### 夢を求めて 私の人生を変えたきっかけ ～私の生きる意味～

デフサッカーコーチ・手話講師  
矢野 能嗣様



#### 講義

「障害をもっていても  
スポーツをすれば生ま  
れ変われる」「人生を  
楽しまなきゃ」「手話  
はこころ」という言葉  
が印象的でした。



#### 手話教室

基本的な挨拶から「嬉  
しい」「好き」などの  
感情表現を教わりまし  
た。「社会福祉士会」  
の手話も教わったの  
で、積極的に使いたい  
です！

#### 参加者の感想

- ・楽しい時間でした♪新しい出  
会いに感謝です（会員）
- ・当事者であり、気さくな人  
柄、堅苦しくないわかりやすい  
話で、学生にとってはかつてな  
い体験になったと思う（会員）
- ・ハンデがあったとしても、何  
らかの形で社会と繋がり共に楽  
しもうというスタンスで盛り上  
げていることを知ってとても感  
動した（大学生）
- ・手話を初めて習ってみてとて  
も面白いとかんじたので勉強し  
ようと思う（大学生）

研修後の矢野さんと手話通訳とのランチ会も盛り上りました★  
今回参加が叶わなかった方、次回は是非一緒に楽しみましょう！

[トップページへ](#)

# 山陽小野田市 ブロックだより

2025



日時：9月5日(金)

18時30分から20時00分

会場：Aスクエア 会議室2

内容：第二回定例会 (仮) 職場紹介

講師：調整中 (ブロック会員)

参加対象者：山陽小野田市ブロック会員

山陽小野田市で働いている会員

参加費：無料

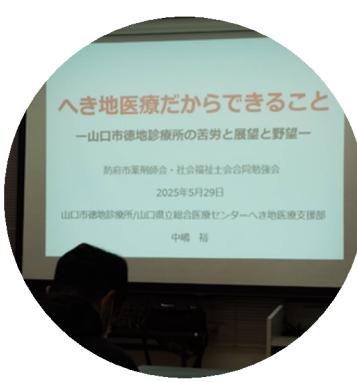
申込締切：9月2日 (火)



お申し込みはフォームからお願いします

<https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>

# 防府市ブロックだより



## 多職種連携勉強会

日時：5月29日（木）19：30～21：00

場所：防府市松崎町4-23 防府薬剤師会研修室

講師：山口市徳地診療所 中嶋医師



「へき地だからできること～山口市徳地診療所の苦労と展望と野望～」  
参加者：社会福祉士8名、薬剤師12名、介護支援専門員1名

防府ブロック活動報告

# 山口市・美祢市ブロック だより

地域活動部

## 会員のお仕事紹介 PART 10



多分野で働く会員のあんなことこんなこと、聞いてみませんか。  
他ブロックの方もぜひ。みなさんのご参加お待ちしています(^^♪

【日 時】 8月28日（木） 18:30～20:00

【形 式】 中央地域包括支援センター参集とzoomのハイブリッド

【講 師】 弁護士法人牛見総合法律事務所 弁護士 野中嵩之氏

社会福祉法人ひとつの会 オ・サーバaioi特別養護老人ホーム 相談員 内田孔明氏

【参加費】 会員・賛助会員：無料、非会員500円

【申込〆切】 8月25日（月） 12:00まで

【申込はこちらから】<https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>



お知らせ

### グループLINEのご案内♪

山口市・美祢市会員のみなさん、ブロックグループラインの登録をお願いします。

ブロック活動情報など最新の情報を届けています。

LINE公式アカウントではありません。二次元コードを読み取ると「えだ」と表示されます。お友達登録後、名前もしくはスタンプ等のメッセージを送って下さい。

グループLINE「山口・美祢ブロックLINEグループ」から招待させていただきます。

グループLINE登録確認後に「えだ」に送られた個人

アカウントはブロックさせていただきますので予めご了承下さい。



# 山口県社会福祉士会周南市・下松市光市ブロック ブロック会議(お仕事紹介シリーズ) & 交流会

皆さん、暑い日が続いていますが、お元気でしょうか？

この度、当ブロックでは、熱さを乗り切るために交流会を企画しました！

交流会の前には、「お仕事紹介シリーズ」ということで、「勝手に重層(障害・高齢・児童福祉、看護)！」をしている事業所の施設見学と事業説明を行います。

多くの皆さんのご参加をお待ちしております！ いずれかのみの参加も可能です。

## 【お仕事紹介】

■日時及び内容 ※受付 15:30～

令和7年8月10日(日)

| 時 間         | 内 容                  |
|-------------|----------------------|
| 16:00～16:20 | 花畠ベース 施設見学           |
| 16:20～17:00 | 事業説明(子どもの自立応援事業を中心に) |
| 17:00～17:30 | 座談会                  |

■場 所 ギャップ・フィリング株式会社 花畠ベース

〒745-006 周南市花畠町3-17

■参加費 お仕事紹介:会員無料／非会員500円

## 【新入会員歓迎会＆交流会】

■日 時 令和7年8月10日(日)18時～

■場 所 徳山駅周辺 ※参加される方には、後日お伝えします

■参加費 5,000円程度

※今年度、周南市・下松市・光市ブロック新入会員さんは1,000円割引

□申込 申込は、下記の申込フォームでお願いします。

<https://ws.formzu.net/dist/S94213612/>

〆切:交流会等:令和7年7月18日(金) お仕事紹介:令和7年8月6日(水)

申込フォーム ↓



□主 催 (一社)山口県社会福祉士会周南市・下松市・光市ブロック  
連絡先 事務局(083-928-6644)

○メールアドレス:[yamashashikai@clock.ocn.ne.jp](mailto:yamashashikai@clock.ocn.ne.jp)

## 花畠ベースではこんな事業を行っています！

- 障害者・児の相談支援
- ナースによる保険外の支援
- 居宅介護支援事業
- 介護・医療保険訪問看護
- 子どもの自立応援事業
- 子どもテーブルおりあい(長期休みのこども食堂)
- (一社)山口県宅老所・グループホーム協会事務局



トップページへ



# 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロックだより

2025



## 令和7年度 ブロック研修計画

- 8/ 8 (金) (担当:亀山さん) 「交流会」
- 10/10 (金) (担当:富田さん) 「ゲートキーパー」 臨床心理士・公認心理士  
(しゅうなん若者サポートステーション)
- 12/12 (金) (担当:長安さん) 「レジリエンス」 周南公立大学准教授
- 2/13 (金) 「次年度研修について」



## しゃべりBAR inサザンセト 報告書

テーマ:「中核機関の取り組みを知る」

講 師:富田智子氏 (上関町地域包括支援センター)

日 時:令和7年6月13日 (金) 19:00~20:30

会 場:柳井市文化福祉会館 2F視聴覚室

参加者:11名 (うち社会福祉士会正会員 11名)

報告者:中村あゆみ (ブロック長)



6月の「しゃべりBAR」は上関町地域包括支援センター管理者 富田智子氏をお迎えして、「中核機関の取り組みを知る」をテーマにご講演いただきました。

中核機関とは、認知症や知的障がい、精神障がいなどで、判断する力が十分でない方の権利や大切な財産を守り、住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援するための中心的な役割を持つ機関で、地域のさまざまな関係機関をつなぎ、相談窓口や情報発信、成年後見制度の利用を進める活動をしています。

富田氏より手作りの資料を用いて、上関町としての取り組みを丁寧に、詳細にご紹介いただきました。他にも、参加者から近隣市町の中核機関の現状についてお聞きし、市町でその進捗や運営に差があることも知りました。支援を必要とする方が、居住地による格差なく、必要な支援が受けられるような体制整備が喫緊の課題だと感じました。

地域連携ネットワークが円滑に機能し、課題を解決したり、必要な支援を届けられるよう私たち社会福祉士も積極的に参画していければと思いました。

得られた学びや多くの気づきを今後の実践に活かしていきたいと思います。ありがとうございました。

# 岩国市・和木町 ブロックだより



報告者：ブロック長 山根 茂樹

## 活動報告

### (第1回) 「精神疾患・生きづらさを抱える方への支援について」 ～事例を通しての支援のあり方～

【日 時】 5月23日（金） 19:00～20:30

【場 所】 岩国市福祉会館3F小ホール

【講 師】 伊藤 尚子 氏（ほしそら訪問看護管理者）

【参加者】 30名（内訳：会員13名、非会員17名）



今回のブロック研修では、支援の現場において、体感的にも実際的にも、精神疾患が関わるケースが増えていることから、実際にその最前線でご活躍されている、精神疾患の支援に特化（精神科ケアの利用者が9割）したほしそら訪問看護管理者の伊藤尚子さんにお話していただきました。

冒頭に、岩国市における障がい者を取り巻く現状と障害者アンケート結果に見る障害者のニーズについてご説明いただきました。その後実際に関わったケースをもとに、8つの事例についてご紹介いただきました。いずれの事例も介入段階からの困難さに加え、複合的な課題を抱えており、治療的アプローチはもとより、就労支援につなげ、社会の中で生きていく生活者への眼差しを持って粘り強く支援に取り組んでいることがずっしりと伝わってくる内容でした。

また、どの事例もそうでしたが、エコマップで可視化すると関係する人、機関、社会資源が盛りだくさんで、困難事例に介入し支援するにあたり、つなぐ・連携することの大さを痛感しました。

伊藤氏のお話の後は、ブロック長より、支援困難事例の特性と3つの発生要因（①個人的要因②社会的要因③不適切な対応）について報告し、その後自分が担当する事例を提案し、グループワークで、意見交換する時間を持ちました。

参加者からは、「困難ケースへ介入する事例が学びとなった」「支援者として困難ケースに介入する上での心構えやアプローチの仕方が勉強になった」「講師の方の穏やかな語り口がとても聞きやすかった」（→この声多数！）という感想が寄せられました。

研修終了後も、直接講師の方に質問や相談する参加者も少なくなく、今後当ブロック圏内においても、精神疾患がからんだケースでも相談できるきっかけともなり、大変有意義な学びの場となったのではないかと思います。

**ふくしの土曜学校in岩国  
「ヤングケアラーケアフル講演会」**

【日時】 2025年8月23日（土）13:00～

【会 場】 岩国市福祉会館3F小ホール

【講 師】 岩金 俊充 氏（いわかね社会福祉士事務所）

【対 象】 どなたでも参加できます

【参加費】 無料

【締め切り】 2025年8月20日正午まで

※当日参加も可能ですが、会場準備の都合上事前申し込みにご協力ください。

主催：NPO法人コネクト・ワン

共催：山口県社会福祉士会岩国市・和木町ブロック  
岩国市介護支援専門員連絡協議会



**今後の活動予定**

**第3回 2025年11月21日（金）  
「調整中」**

**第4回 2026年2月予定  
「社会福祉士の専門性とキャリアについて考える」**



# ふくしのどようがっこうin岩国 ヤングケアラーケアフル勉強会

NPO法人コネクト・ワンでは、令和4年からふくしのどようがっこう「ヤングケアラーケアフル勉強会」を開催し、多くの学びを得てきました。

今回、これらの活動をさらに発展させることを目的とし、昨年に引き続き岩国市において実施することとしました。ヤングケアラーの課題に興味のある方々と一緒にその解決に向けて考える機会にしたいと考えていますので、是非、多くのご参加をよろしくお願いいたします。

「ふくしのどようがっこう」は、講義とワークショップ（事例検討）の二段階で学ぶ勉強会となっています。講義のみ、事例検討会のみの参加も大歓迎です！

■日時 令和7年8月23日(土)13時00分～16時00分  
(受付12時30分～)

■場所 岩国市社会福祉会館3F 小ホール  
■内容 第1部(講義)、第2部(事例検討)の2部構成

|             |  |
|-------------|--|
| 13:00～14:00 | 第1部:講義<br>「ヤングケアラー支援の実際とそこから見える支援に必要なコト・モノ・ヒト」           |
| 14:15～16:00 | 第2部:事例検討・グループワーク<br>「事例を通してヤングケアラーの支援について介入のポイントから考えてみる」 |

■講 師 いわかね社会福祉士事務所 代表 岩金 俊充 氏  
■定 員 40人 ※参加費無料  
■申 込 申込は、下記のメールまたは申込フォームでお願いします。  
メールで送られる場合は、お名前・所属・職種・お電話番号・  
資格・メールアドレスを記載して送信してください。  
〆切:令和7年8月13日(水)

■主 催 NPO法人コネクト・ワン  
担当 樋口 Mobile. 090-7051-5931  
Mail:be-yu@fukushiwoshiyouyo.com  
■共 催 (一社)山口県社会福祉士会岩国市・和木町ブロック  
岩国市介護支援専門員連絡協議会

いわかね としみつ  
岩金 俊充  
認定社会福祉士  
(児童・家庭分野)  
公認心理師

大学卒業後、中学校の臨時教員、  
知的障害者施設を経て、平成20年に  
「いわかね社会福祉士事務所」を設立。  
現在、スクールソーシャルワーカーや  
成年後見人、個人カウンセリングや  
家族相談、福祉施設職員や教員への  
スキルアップ研修などでご活躍中。



申込フォーム



ホームページ



こどもの未来応援国民運動

この事業は、こどもの未来応援基金の支援を受け実施しています。

トップページへ

# 令和7年度子どもアドボカシー実践講座 開催要項

主催：山口県・一般社団法人山口県社会福祉士会

## 1 目的

本実践講座は、「子どもアドボカシー基礎講座」を修了された方で、さらに子どもアドボカシーの基本的な理念や実践的な技術を学び、山口県内で子どもアドボケイト（意見表明等支援員）として活動できる人材養成を目指します。また、すでに県内で活動されている子どもアドボケイトのスキルアップを図ることを目的に開催します。

## 2 日程・会場・定員

|     |   |
|-----|---|
| 日 程 | 令和7年10月18日（土）、19日（日）                          |
| 会 場 | 山口県教育会館 1階 第5研修室<br>(〒753-0072 山口県山口市大手町2-18) |

## 3 研修プログラム

**別紙1**「令和7年度子どもアドボカシー実践講座 プログラム」のとおり

## 4 受講対象者

子どもアドボカシー学会・山口県・山口県社会福祉士会主催による「子どもアドボカシー基礎講座」を修了した方のうち、次の事項のいずれかに該当される方。

- (1) 独立アドボケイトとしての専門的な対応を学びたい方
- (2) 山口県内でアドボケイトとして活動したい方（注1）

※（注1）**別紙2**登録要件・確認事項をご確認ください。

## 5 受講申込方法

掲載している二次元コードもしくはURLから、申込フォームにアクセスし、必要事項を入力し、お申し込みをお願いします。

【申込フォーム URL】<https://ws.formzu.net/dist/S60496053/>

※本実践講座の運営と山口県内の子どもアドボカシー活動に関する  
案内に活用しますのであらかじめご了承ください。



## 6 受講申込締切

令和7年9月19日（金）12時まで

## 7 受講決定の方法及び受講に関する連絡方法

開催の有無、受講可否など、本講座に関する連絡は、お申し込みの際にご登録いただきましたメールへの連絡となります。

## 8 受講料

無料

## 9 自然災害等による中止

自然災害発生等、その他本講座を開催するにあたって支障をきたす事案が発生した場合、やむを得ず本講座を中止する場合がございますので、予めご了承ください。判断基準等は、本会ホー

ムページをご参考ください。本講座が中止になった場合は、お申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレスにお知らせしますので、各自、受講前に必ず確認するようお願いいたします。

(本会HP : [https://www.yamaguchicsw.com/new11\\_kennshu.ibento\\_top.htm](https://www.yamaguchicsw.com/new11_kennshu.ibento_top.htm)

## 10 駐車場

山口県教育会館の駐車場が利用できない場合は、以下の臨時駐車場をご利用ください。

なお、臨時駐車場は、本講座専用駐車場ではありません。一般の方も利用されますので、満車の場合は、近隣の他の駐車場を各自でお手配ください。

### 【 臨時駐車場 】

- ① 山口県教育会館向かいの駐車場（亀山公園駐車場）
- ② 山口県埋蔵文化財センター前の駐車場
- ③ 山口県立図書館前駐車場（パークロード側）



## 11 問い合わせ先

〒753-0072 山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

一般社団法人山口県社会福祉士会

こども権利擁護推進委員会

電話 : 083-928-6644

メール : [yamaguchi-childadv@wing.ocn.ne.jp](mailto:yamaguchi-childadv@wing.ocn.ne.jp)

## 別紙1 令和7年度子どもアドボカシー実践講座 プログラム

### 【1日目：10月18日（土）】

| 日時          | 講座名                                     | 講師                                  |
|-------------|---|-------------------------------------|
| 8：30～       | 受付開始                                    |                                     |
| 9：00～9：05   | 開会挨拶                                    |                                     |
| 9：05～9：35   | 山口県の子どもの権利擁護に関する動向と今後について               | 本幡一貴（山口県こども家庭課児童環境班/主任）             |
| 9：35～10：30  | 社会的養護を必要とする当事者の声                        | 児童養護施設等退所者                          |
| 10：45～12：15 | 社会的養護施設の子どもの思いとどう向き合うか<br>～児童養護施設に着目して～ | 岩城淳氏（社会福祉法人防府海北園／統括施設長）             |
| 13：15～14：45 | アドボケイトの実際<br>(演習①・出会いの場面、傾聴)            | 福田みのり（山陽小野田市立山口東京理科大学/共通教育センター/准教授） |
| 15：00～16：30 | アドボケイトの実際<br>(演習②・傾聴、意見表明支援)            |                                     |

### 【2日目：10月19日（日）】

| 日時          | 講座名                                 | 講師                                  |
|-------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 9：00～       | 受付開始                                |                                     |
| 9：30～11：00  | アドボケイトの葛藤とジレンマ<br>(境界・利用者・多職種との関係性) | 福田みのり（山陽小野田市立山口東京理科大学/共通教育センター/准教授） |
| 11：15～12：45 | 子どもをエンパワメントするためには                   |                                     |
| 13：45～15：15 | 傾聴・自己覚知・記録の書き方                      | 梅木幹司（至誠館大学 現代社会学部/副学長兼学部長）          |
| 15：30～16：20 | 子どもアドボケイト登録について                     | 子どもアドボケイト                           |
| 16：20～16：30 | 閉会式                                 |                                     |

※内容につきましては、プログラムの一部が変更される場合もあります。

## 【 山口県こどもアドボケイト登録要件・確認事項 】

- ① 子どもアドボカシー学会主催による「子どもアドボカシー基礎講座」、及び山口県・山口健社会福祉士会主催による「子どもアドボカシー実践講座」の両方を修了していること。
- ② 個人情報の取り扱いに関する誓約書を提出すること。
- ③ 山口県社会福祉士会権利擁護推進部こども権利擁護推進委員会及び社会的擁護の子ども権利擁護環境整備事業におけるスーパーバイザーからの助言・指導事項について、誠実に遂行する事。
- ④ 子どもアドボケイトとして活動し、活動報告書を提出するとともに、子どもアドボケイト定例会議に出席すること。
- ⑤ 山口県内に居住していること。
- ⑥ 以下の（i）～（V）に、いずれも該当しないこと。
  - (i) 児童養護施設、乳児院、児童自立支援施設、児童心理治療施設、児童自立援助ホーム、ファミリーホーム、母子生活支援施設、障害児入所施設（福祉型・医療型）、一時保護所に入所または委託（一時保護委託を含む）されている児童の保護者や扶養義務者など親族の方、またはそれらの施設に勤務している者
  - (ii) 児童相談所に勤務している者
  - (iii) 里親等に委託されている児童の保護者や扶養義務者など親族の方
  - (iv) 里親として登録又は活動している者
  - (V) その他、児童の権利擁護や意見表明等支援において独立性が損なわれるおそれのある者
  - (vi) 過去または現在において下記項各号に該当する者

（参考 児童福祉法34条の20第1項）

- 一 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 この法律、児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律(平成十一年法律第五十二号)その他国民の福祉に関する法律で政令で定めるものの規定により罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなるまでの者
- 三 児童虐待の防止等に関する法律第二条に規定する児童虐待又は被措置児童等虐待を行った者  
その他児童の福祉に関し著しく不適当な行為をした者

- ※ ①の基礎講座及び実践講座を修了され、アドボケイトとしての活動を希望する旨の申し出があった方について、②から⑥の事項について確認ができた場合に、山口県の子どもアドボケイトとして登録されます。
- ※ 登録は年度更新制としており、指定した研修受講など更新要件を満たす必要があります。

## 障害者権利擁護センターだより

## 活動報告

山口県障害者虐待防止・権利擁護研修  
市町虐待防止センター等職員コース

開催日：2025年5月28日（水）

方法：オンデマンド講義&amp;集合研修

参加人数：11名



## オンデマンド講義の内容

「障害者虐待防止総論・成立までの経過、社会的意義」、「障害者虐待防止法の概要」、「当事者の声」、「性的虐待の防止と対応」、「身体拘束の廃止に向けて」、「通報の意義と通報後の対応～通報はすべての人を救う～」、「養護者による障害者虐待の防止と対応①②」、「障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の防止と対応」、「使用者による障害者虐待の防止と対応」、「事実確認調査における情報収集と面接手法」



## 集合研修の内容及び講師

「障害者虐待対応状況の結果」上野大輔（山口県障害者支援課）「障害特性に配慮した聞き取りの方法」磯地美香（障害者権利擁護センター委員長）「事実確認の際のポイント」石津育幸（障害者権利擁護センター副委員長）

## 報告



春の研修は新任者対象ということもあり、虐待対応の経験がない参加者が実際の業務でもすぐに活用できるような内容にしました。まず、山口県障害者支援課から、「障害者虐待対応状況調査」の報告があり、相談・通報件数、市町が判断した虐待の発生要因や状況の説明がありました。

「障害特性に配慮した聞き取りの方法」では、各障害の特性とそれに応じた対応を聞き、どのような配慮が必要なのかを学びました。「事実確認の際のポイント」では、事例を基に「緊急性はあるのか?」「確認すべきことは?」と一つ一つの課題について、グループ内で意見交換し、市町に求められる視点・姿勢について理解を深めていきました。アンケートには、「具体的な事例をもとに意見交換でき視野が広がった」「各市町の取り組みなど聞くことができ、勉強になった」といった感想が寄せられました。

 「ひょっとしたら虐待かもと思ったら」

山口県障害者権利擁護センターに連絡を

083-902-8300

来所での相談も受け付けています。  
(平日9時～17時まで)

## ご案内



法律の概要の周知、障害者への虐待を防ぐことを目的として「障害者への虐待を防ぎましょう！」パンフレットと「障害者虐待 絶対ダメ！！」ポスターを配布いたしております。

本会HPの障害者権利擁護センターページにも掲載しております。また、パンフレット及びポスターをご希望の場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。



## パンフレット



山口県



## ポスター



山口県

## 山口県障害者権利擁護センター ホームページ

↑こちらをクリック



二次元コード



トップページへ

# 令和7年度SSW未来塾

## 1 目的・趣旨

教育現場においてスクールソーシャルワーカー（以下SSW）に求められる役割も携わるケースも、支援内容も年々ひろがりを見せてています。現場のSSWは「子どもの最善の利益」の支援のために求められるスキルとは何か、社会福祉士とは何かを自分自身に問い合わせながら、日々活動しています。これから社会福祉士を目指す学生へ、今福祉の現場で働くおられる方へ将来の活動の場としてSSWを知ってもらう未来塾です。

山口県のSSW先駆者である岩金俊充さん、周南市SSWスーパーバイザー4年目の岡崎裕美さん、ファシリテーターとして、3市に渡って活躍されている上野和禎さんを招いて、子どもと子どもを取り巻く環境に働きかけるSSWに求められる資質、そして支援について語り合いたいと考えています。県内で活動しているSSWと社会福祉士を目指す学生と交流を持ち、「子どもの最善の利益とは何か」を追い求めていく原動力を持ち続けるために開催したいと思います。

## 2 日時

令和7年10月4日（土）10時から12時40分

## 3 場所

周南公立大学 S1号館 S1303

## 4 プログラム

別紙のとおり

## 5 参加対象及び定員

- ※定員：50名（先着順）
- ・社会福祉養成校の学生、福祉を目指している方など
  - ・ソーシャルワークや福祉に興味のある方
  - ・福祉関係従事者
  - ・ソーシャルワーカー

## 6 参加費

無料

## 7 申込み締め切り

令和7年9月26日（金）12時まで

## 8 申し込み方法

必要事項を所定の申し込みフォームに入力してください。

【申し込みフォーム URL】<https://ws.formzu.net/dist/S88420060/>



【二次元コード】

※お預かりした個人情報は、本会事業の運営目的以外には使用することはありません。

## 9 主催

一般社団法人山口県社会福祉士会

## 10 後援

周南公立大学（申請中）、周南市教育委員会（申請中）

## 11 お問合せ先

〒753-0072 山口県山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

一般社団法人 山口県社会福祉士会事務局

TEL 083-928-6644 メール [yamashashikai@clock.ocn.ne.jp](mailto:yamashashikai@clock.ocn.ne.jp)

# 令和7年度SSW未来塾 プログラム

| 時間          | 内容   |
|-------------|--|
| 9:30        | 受付開始   |
| 10:00       | 開会挨拶、オリエンテーション   |
| 10:10~11:20 | <p>トークセッション</p> <p>「 SSWに求められる資質とは？」</p> <p>～支援の楽しさや魅力と、その先に見える景色～</p> <p><b>【講師紹介】</b></p> <p>・岩金 俊充<br/>(いわかね社会福祉士事務所、認定社会福祉士（児童・家庭分野）、<br/>公認心理師、こども家庭ソーシャルワーカー（こども家庭庁）)<br/>&lt;現在山口県内8市町および山口大学教育学部附属山口中学校、光義務<br/>教育学校（光学園）、国立大島商船高等専門学校、柳井学園高等学校の<br/>SSWとして活躍している。&gt;</p> <p>・上野 和禎<br/>(コーチ・オンリーワン代表、国際コーチング連盟プロフェッショナル認定コーチ、社会福祉士、公認心理師)<br/>&lt;2018年4月、プロコーチとして独立。2020年から下松市、2021年<br/>周南市、2022年防府市とスクールソーシャルワーカーとしても活動<br/>中。&gt;</p> <p>・岡崎 裕美<br/>&lt;2011年より周南市にてSSWとして活動はじめ、2021年より周南<br/>市SSWのスーパーバイザーとして活動中。&gt;</p> |
| 11:20~11:30 | 休憩   |
| 11:30~12:00 | 質問タイム、交流   |
| 12:30~12:40 | 閉会挨拶、連絡事項  |

# 2025年度社会福祉士実習指導者講習会開催要項

主催：一般社団法人 山口県社会福祉士会

後援：公益社団法人 日本社会福祉士会

一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

2012年4月から実習指導者の要件として、実習指導者を養成するための講習会の受講が義務付けられています。2021年から社会福祉士の養成カリキュラムが新しくなり、社会福祉士会が実施する実習指導者講習会は、2022年度より新カリキュラムに対応した内容となっています。

下記の日程で、2024年度社会福祉士実習指導者講習会を開催しますのでご案内します。本講習会は実習指導者の要件を満たす講習会として厚生労働省に届出られたものです。

また、本年度は既に受講された方のご参加も受け入れております。実習指導に不安のある方、旧カリキュラムを受講した方などは、本機会のご活用をご検討ください。

## 日程・会場・定員・内容

|   |                             |
|---|-----------------------------|
| 日 程   | 2025年11月15日（土）<br>11月16日（日） |
| 会 場   | YMfg 維新セミナーパーク 社会福祉研修室      |
| 定 員   | 48名                         |
| (実習指導概論、実習マネジメント論、実習プログラミング論、実習スーパービジョン論の4科目構成) |                             |

## 研修プログラム

### 【1日目】

|             |  |
|-------------|--|
| 9:45～10:00  | オリエンテーション/開講式  |
| 10:00～12:00 | 実習指導概論（講義2時間）<br>講師：内田充範（社会福祉法人宇部市社会福祉協議会/事務局長）                            |
| 12:00～12:45 | 昼食・休憩  |
| 12:45～14:45 | 実習マネジメント論（講義2時間）<br>講師：尾中未来（済生会山口地域ケアセンター居宅介護サービス複合施設には苑・特別養護老人ホームには苑/施設長） |
| 14:45～15:00 | 休憩   |
| 15:00～18:00 | 実習プログラミング論（講義3時間）<br>講師：上野綾乃（防府北地域包括支援センター/センター長）                          |

### 【2日目】

|             |  |
|-------------|--|
| 9:00～17:00  | 実習スーパービジョン論<br>(講義・演習7時間) ※途中に昼食・休憩あり<br>講師：梅木幹司（至誠館大学副学長兼現代社会学部長） |
| 17:00～17:15 | 閉講式/修了証授与  |

## 申し込み方法等

### 1. 受講対象者・資格

- ・社会福祉士であること。

### 2. 受講費 (テキスト代は含みません。)

都道府県社会福祉士会会員：10,000円  
その他の社会福祉士：20,000円  
※入会手続き中の場合は会員扱いとなります。



### 3. 申込方法

- 必要事項を申し込みフォームに入力してください。  
【申し込みフォーム URL】

<https://ws.formzu.net/dist/S70699243/>

【二次元コード】

※ お預かりした個人情報は、都道府県社会福祉士会と日本社会福祉士会において共有し、社会福祉士実習指導者講習会の運営と実習指導者のためのフォローアップ事業等のご案内に活用しますのであらかじめご了承ください。

- 受講資格（社会福祉士）を確認しますので、都道府県社会福祉士会会員以外の方は必ず「社会福祉士登録証」のコピーを添付してください。
- お申込みは先着順ではありません。申込受付期間終了後、受講者を決定します。
- 受講定員を超えた場合は、本講習会未修了者を優先します。そして、原則として山口県社会福祉士会所属会員を優先し、実習指導との関わり、社会福祉士資格取得年等を考慮し受講者を選考します。実習指導経験のある方、今後実習指導をする予定の方は受講申込書の（実習指導との関わり）をご記入の上お申込ください。

### 4. 申込上のご注意

- 申込フォームの入力は、入力間違いや入力漏れのないようにしてください。
- 入力項目の『お名前・生年月日・ご住所』は修了証に記載される事項で、厚生労働省より指定されていますので、必ずご入力ください。

### 5. 申込受付期間

9月1日（月）9時～9月30日（金）12時

申込受付期間外のお申込は受け付けられませんので、必ず上記期間内にお申込ください。

### 6. 受講決定までの流れ

- 受講可否は、10月10日（金）頃までに、お申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレス宛にご連絡いたします。
- 受講内定者には、事前学習、受講費の納入方法、キャンセルの取り扱い、テキストの購入等について、お申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレス宛にご連絡いたします。
- 受講費の入金確認をもって正式な受講決定となります。
- 11月上旬に、「受講証」を郵送いたします。

### 7. 受講中の連絡方法

開催の有無、受講可否、事前学習、会場変更など、講習会に関する連絡は、お申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレス宛にご連絡いたします。

※ yamashashikai@clock.ocn.ne.jp より送信いたします。このメールを受信できるように、予めメールソフト、スマートフォンなどの設定を行ってください。

## **8. 研修テキストと事前学習**

『新版 社会福祉士実習指導者テキスト』(中央法規出版、2022年)を講習会テキストとして位置づけています。各自で事前購入し、事前通読した上で、講習会当日は必ずお手元にご準備いただくようになります。

## **9. 宿泊・昼食**

各自手配をお願いします。

## **10. 自然災害等による中止**

自然災害発生等、その他本講習会を開催するにあたって支障をきたす事案が発生した場合、やむを得ず本講習会を中止する場合がございますので、予めご了承ください。判断基準等は、本会ホームページをご参照ください。本講習会が中止になった場合は、お申し込みの際にご登録いただきましたメールアドレスにお知らせしますので、各自、受講前に必ず確認するようお願いいたします。  
(本会HP : <https://yamaguchicsw.com/>)

## **11. 修了の認定**

- ① 本講習は実習指導者となるための認定研修となります。全科目の受講が修了認定の条件となります。遅刻・早退がある場合は修了とはなりません。
- ② 修了者には、本講習終了後に修了証を発行します。実習指導者になるためには修了証が必要となります。  
(\*再受講につきましては、修了認定及び修了証の発行はございません。)

## **12. 備考**

車椅子を利用する等、受講にあたって配慮が必要な方は、申込の該当欄にその旨を記載の上、お申ください。

### **【注意】**

#### **(1) 本講習会の単位について**

本講習は、認定社会福祉士認証・認定機構から社会福祉士を基礎資格として活用する制度における資格研修として指定された研修です。

**科目の区分** : 認定社会福祉士／共通専門／サービス管理・人材育成・経営系科目群 I

**科目名** : 人材育成系科目 I      **単位数** : 1 単位

#### **(2) 本講習の修了時に配付する修了証は再発行できませんので、紛失しないよう十分にご注意ください。**

**【参考】** 社会福祉士に関する科目を定める省令に規定された実習指導者の要件は以下のとおりです。

(実習指導者講習会の受講要件ではありません)

「社会福祉に関する科目を定める省令 第四条八号」

実習施設等におけるソーシャルワーク実習(市町村においてソーシャルワーク実習を行う場合を含む。次号において同じ。)を指導する実習指導者は、社会福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に三年以上従事した経験を有する者であって、かつ、実習指導者を養成するために行う講習会であって厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者であること。

\*\*\* 問合せ先 \*\*\*

〒753-0072 山口県山口市大手町9番6号 山口県社会福祉会館内

一般社団法人山口県社会福祉士会事務局

TEL 083-928-6644 FAX 083-922-9915

メール [yamashashikai@clock.ocn.ne.jp](mailto:yamashashikai@clock.ocn.ne.jp) HP <https://www.yamaguchicsw.com/>

一般社団法人 山口県社会福祉士会 主催

## ふくしの寺子屋オンライン授業【社会福祉士】

皆さん、「社会福祉士」を知っていますか？

社会福祉士は、生きづらさを抱えた人やその家族の相談を受け、その人が自分らしく暮らしていくために、必要な支援を行うプロフェッショナルです。

この度、山口県社会福祉士会では、高校生や専門学生、大学生等を対象に、現任の社会福祉士が仕事内容ややりがい、魅力をお伝えする「ふくしの寺子屋オンライン授業【社会福祉士】」を開催します。

分野が違う社会福祉士5名が登場します。社会福祉のプロフェッショナルと交流できるまたとない機会ですでの、多くの方にご参加いただければ幸せます。

◆日 時 令和7年8月22日(金)18時30分～20時

◆場 所 オンライン(Zoom)

◆内 容

|       |  |
|-------|--|
| 18:30 | はじめのあいさつ   |
| 18:32 | いのちの授業…命の大切さを学ぶ授業<br>講師:廣田 勝弘 医師 小野田赤十字病院  |
| 18:47 | ふくしの授業…ゲストスピーカーによる「社会福祉士」のお話<br>①米 本 誠 氏 柳井市地域包括支援センター南部支所 社会福祉士<br>②小 林 恵 氏 & L i f e ケアプランセンター 主任介護支援専門員<br>③樋口 智行 氏 コミュニティハウスびいゆう ソーシャルワーク専門職員<br>④神田 陽子 氏 パーソナル・サポートセンターやまぐち センター長 |
| 19:17 | ディスカッション…グループに分かれて、ゲストスピーカーとディスカッション<br>※各グループ進行役が付くので、安心してディスカッションできます！   |
| 19:45 | ラベリング<br>「社会福祉士とは何か!?」について、みんなで考えて発表します！   |
| 19:55 | まとめ 20:00 終了   |

◆対 象 中学生、高校生、専門学生、大学生、一般など ※定員20名

◆参加費 無料

◆申 込 お名前(参加する本人・保護者)、電話番号、メールアドレス、学校名、学年など必要事項をご記入の上、お申し込みフォームもしくは下記のメールアドレスにお申し込みをお願いします。お申し込み後、メールアドレスに参加するためのURLやID等を送りますので、事務局からのメール(下記)が届くようにしておいてください。

Zoomのダウンロードは各自でお願いします。

✉ [connectone@fukushiwoshiyouyo.com](mailto:connectone@fukushiwoshiyouyo.com) ✈切:令和7年8月18日(月)  
✉ [connectone0929@gmail.com](mailto:connectone0929@gmail.com) (Gmailの場合)



お申し込み  
フォーム

◆主 催 一般社団法人山口県社会福祉士会 (HP <https://yamaguchicsw.com/>)

連絡先:TEL.083-928-6644 (吉村)

NPO法人コネクト・ワン (HP <https://fukushiwoshiyouyo.com/> 「ふくし・しようよ」)

連絡先:TEL.090-9506-5681 (藤本)

このイベントは、「令和7年度山口県福祉・介護への理解促進事業」の補助金により開催します。

# 社会福祉士

## 講師をご紹介

出前講座は  
いかがですか？

皆様のご要望に応じ本会所属の社会福祉士を  
講師として紹介します。



## 講座内容の例

### 高齢者虐待防止

虐待の発生要因と防止、虐待を防ぐために事業所として取り組むこと、虐待が起こる背景から考えるなど



### 権利擁護

事例から考える権利擁護の視点とは？



### 障害者虐待防止

障害者虐待防止法と虐待の種類、問題行動と適切な支援、身体拘束をするやむを得ない事情とは



### 意思決定支援

意思決定支援とは？、意思決定支援のポイント



### ソーシャルワーカー ってどんな人？

### 成年後見制度

将来に備えて知っておきたい成年後見制度、成年後見人のできること、できないこと

講師  
は？

### 利用の流れは？

1. テーマの設定
2. 所定のフォームからお申込み
3. 講師紹介を受ける
4. 紹介された講師の方と開催日時や内容など打ち合わせ

山口県社会福祉士会の推薦を受けた社会福祉士です。

料金  
は？

講師料は有料となります。  
講師とご相談ください。

お申し込みはフォームからどうぞ！

<https://ws.formzu.net/dist/S5960634/>

お問合せはお電話でも！

083-928-6644

受付：平日の9時～16時

トップページへ



# e-ラーニング講座開講中！！

## e-ラーニング ってなんですか？

e-ラーニングとは、パソコンやモバイル端末などの電子機器やネットワークを利用することによって、場所や時間、学習内容を問わず自分のペースでスキルアップできる学習システムです。



## 視聴するにはお金が かかりますか？

山口県社会福祉士会では、所属正会員のみなさまに、より多くの学びの機会を提供するため、本会が視聴料を負担していますので、一講座約2,200円必要なところ、無料！！でご利用いただけます。

ただし、一部の有料講座の視聴料は自己負担となります。また、サイト閲覧するための通信料金は各自でご負担いただきますようお願いいたします。

## e-ラーニングのメリットは？

○効率的に学習することができるなどのメリットがあります。

- ・時間や場所を選ばず学習できるので、自分の都合に合わせやすいです。
- ・もう一度聞きたい、続きを読む次回に、といった感じで、自分のペースで学べます。
- ・講座の中には課題が設定されているものもあるので、理解度を確認できます。

○日本社会福祉士会のe-ラーニングでは、コンテンツのうち、「制度等の動向を15時間分視聴し、修了すると、認定社会福祉士制度の『各分野の制度等の動向』（=分野専門研修の単位）の1単位として活用することもできます。場所も時間も選ばず、研鑽も積めて、単位も取得できます。



## 視聴するには？

日本社会福祉士会ホームページの  
「e-ラーニング講座公開中！」をクリック

<https://www.jacsw.or.jp>



トップページへ

情報いろいろ

# つながる

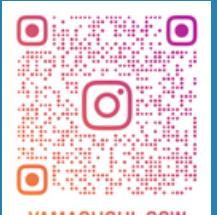
山口県社会福祉士会が主催する  
研修、会議、地域のイベントなど、  
情報を発信しています！



Facebook



ホームページ



Instagram



活動カレンダー



お問い合わせ  
フォーム



会員専用メール



会報Joy'n



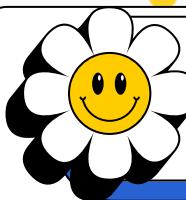
会員のしおり

一般社団法人山口県社会福祉士会



〒753-0072 山口県山口市大手町9番6号  
山口県社会福祉会館内

電話 083-928-6644 FAX 083-922-9915



## 皆さんとともに歩み続ける会へ

皆さんと共に歩み続ける山口県社会福祉士会を目指しています！

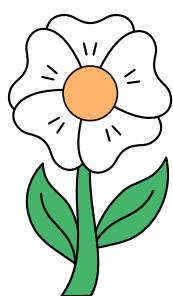
皆さまからの様々なご意見やご要望をいただいて、事業展開に反映していきたいと考えております。

当会ホームページに、『お問い合わせフォーム』を設置しています。お問い合わせ項目一覧にあるように、当会の取り組みに関してわからないこと、ご意見や要望などありましたら、ご気軽にお問い合わせください。

### お問い合わせ項目

- ✓ 入会資料請求のこと
- ✓ 賛助会員のこと
- ✓ 研修・イベントのこと
- ✓ 部・委員会活動のこと
- ✓ 障害者権利擁護センターのこと
- ✓ ぱあとなあ山口専用ページへのログイン方法
- ✓ スーパービジョンのこと
- ✓ 生涯研修制度管理システムへのログイン
- ✓ 会員専用ページへのログイン方法について
- ✓ 会員専用メールのこと
- ✓ ネットワークリストのこと
- ✓ 災害支援活動協力員のこと
- ✓ スーパーバイズ機関（会員専用）のこと
- ✓ 住所・連絡・所属などの変更届のこと
- ✓ 会費引落のこと
- ✓ 専門職派遣のこと
- ✓ 後援使用名義申請のこと
- ✓ 求人情報の掲載のこと
- ✓ 相談・苦情のこと
- ✓ 退会のこと

上記以外の項目についても、  
お問い合わせOK！



### お問い合わせフォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S49437823/>

# 会員のしおり

## ～入会するメリットとは～

『会員のしおり』は、山口県社会福祉士会の活動をお知らせするとともに、山口県社会福祉士会に入ることで得られるメリットを紹介する冊子になっています。山口県社会福祉士会の活動を通じて、自分自身の立ち位置や自分なりのメリットも見出だしていただければ幸いです。

【会員のしおり】 <https://yamaguchicsw.com/kaiin-shiori.html>



メリット  
1



### 職能団体に所属する !!

- (1) 当会を構成する一員になります。
- (2) 日本社会福祉士会にも所属する。
- (3) 社会福祉士の実践の拠り所は、倫理綱領です。
- (4) 福祉専門職としての社会的認知度を高められます。
- (5) 自律への支援が得られます。

メリット  
2



### 自分磨き（自己研鑽） !!

- (1) 福祉の最新情報が入手できます。
- (2) 専門性や資質向上の機会が得られます。
- (3) より身近な地域で自己研鑽の機会が得られます。

メリット  
3



### 仲間との出会い !!

- (1) 共通の価値観を有する仲間と会える機会が得られます。
- (2) 成長できる機会が得られます。
- (3) 広い視野を持つ機会が得られます。
- (4) 自分を振り返る機会が得られます。
- (5) 顔の見えるネットワークを築く機会が得られます。

メリット  
4



### 会活動を通して社会福祉士としての実践 !!

- (1) 委員会の委員として
- (2) 企画チームの委員として
- (3) 市町行政及び関係団体の委員として
- (4) 後見活動として
- (5) スクールソーシャルワーカーとして
- (6) 独立型社会福祉士として
- (7) 障害者・高齢者権利擁護支援専門職チームとして
- (8) 山口県障害者権利擁護センター相談窓口職員として

#### 事務手続きに関して

|                                |
|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> _____ |
| <input type="checkbox"/> _____ |
| <input type="checkbox"/> _____ |

- (1) 会費
- (2) 変更手続き
- (3) 退会手続き
- (4) お問い合わせ

【参考資料】社会福祉士の倫理綱領・行動規範 山口県社会福祉士会規程類

『こんなこと知りたい』、『これを伝えたい』など  
お聞かせください。  
メール、お問い合わせフォームからお寄せください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S49437823/>



トップページへ

# 電子メールアドレスの登録および変更

業務の効率化とコスト削減のため、  
隨時、書類郵送の業務をメール送信へ  
変更させていただいております。

メールアドレスを登録されておられない方、  
メールアドレスを変えた方は、  
お手続きを行ってください。



登録および変更は、  
『入退会（所属の変更）・変更届／  
会員証再発行申込フォーム』から <https://ws.formzu.net/dist/S65491866/>



インターネット環境下であれば、  
いち早く、いつでも・どこでも情報を受け取れます！

たとえば

- ✉ より身近な活動の場であるブロック活動
- ✉ 年2回（6月、3月）の講演会
- ✉ 年2回（6月、3月）の定時社員総会
- ✉ 委員会主催による研修
- ✉ 行政・関係機関の協議会などからの委員推薦（募集）
- ✉ 書籍のご案内
- ✉ 会報Joy'n

## 情報発信



# 会員入会状況

(2025年6月末時点)

## 全国会員数

46,890名

## 本会会員会員数

735名

## 今年度の新規入会会員数

31名

## 賛助会員数

法人3、個人2名

## ブロック別会員数

- 岩国市・和木町 65名
- 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町 48名
- 周南市・下松市・光市 129名
- 山口市・美祢市 161名
- 防府市 58名
- 宇部市 67名
- 山陽小野田市 40名
- 萩市・長門市・阿武町 55名
- 下関市 111名

# 行事予定（8月～10月）

## 8月

- 1 (金) 山口市・美祢市ブロック活動
- 2 (土) 第2回ばあとなあ山口全体会議
- 第2回ばあとなあ山口委員会議
- 第2回弁護士会との連絡協議会
- 令和7年度子どもアドボカシー基礎講座（6日目 最終日）
- 6 (水) 第5回子どもの権利擁護推進委員会議&アドボ定例会議
- 柳井市・周防大島町・田布施町・平生町・上関町ブロック活動
- 10(日) 周南市・下松市・光市ブロック活動
- 18(月) 第2回業務執行理事会議
- 20(水) 第3回障害者権利擁護センター委員会議
- ふくしの寺子屋オンライン授業【社会福祉士】
- 22(金) 基礎研修Ⅱ
- 第2回通常理事会
- 第2回部会議
- ふくしのどようがっこーin岩国 ヤングケアラーケアフル勉強会
- 28(木) 山口市・美祢市ブロック活動
- 30(日) 基礎研修Ⅲ

### 活動カレンダー

Googleカレンダーで、会活動の予定をチェック！

[https://yamaguchicsw.com/new11\\_kennshu\\_ibento\\_top.htm](https://yamaguchicsw.com/new11_kennshu_ibento_top.htm)

## 9月

- 3 (水) 第6回子どもの権利擁護推進委員会議&アドボ定例会議
- 5 (金) 山陽小野田市ブロック活動
- 6 (土) 基礎研修Ⅰ
- 20(土) 基礎研修Ⅱ
- 27(土) 基礎研修Ⅲ
- 30(火) 会報Joy'n第47号発行



## 10月

- 1 (水) 第7回子どもの権利擁護推進委員会議&アドボ定例会議
- 4 (土) SSW未来塾
- 5 (日) 社会福祉士全国統一模擬試験
- 15(水) 社会福祉士・会PR活動（山口県立大学）
- 第4回障害者権利擁護センター委員会議
- 18(土) 基礎研修Ⅱ
- 令和7年度子どもアドボカシ-実践講座（1日目）
- 19(日) 令和7年度子どもアドボカシ-実践講座（2日目）
- 20(月) 第3回スーパービジョン委員会

## 11月（主な事業）

- 4(火) 令和7年度山口県高齢者虐待対応関係者研修会
- 15.16(土.日) 社会福祉士実習指導者講習会